# 令和6年度昇段審査等学科試験問題

## 剣　　道

| 段別 | | 問題 |
|---|---|---|
| 初 段 | 1 問 | 使ってはいけない竹刀について述べなさい。 |
| | 2 問 | 残心について述べなさい。 |
| 二 段 | 1 問 | 剣道で「礼儀」を大切にする理由を述べなさい。 |
| | 2 問 | 打突の好機について述べなさい。 |
| 三 段 | 1 問 | 切り返しの目的と効果について述べなさい。 |
| | 2 問 | 正しい鍔ぜり合いと注意点について述べなさい。 |
| 四 段 | 1 問 | 指導者としての心構えについて述べなさい。 |
| | 2 問 | 日本剣道形の「五つの構え」について説明しなさい。 |
| 五 段 | 1 問 | 「四戒」について述べなさい。 |
| | 2 問 | 日本剣道形修錬の必要性について述べなさい。 |
| A 級<br>公認審判 | 1 問 | 審判員の任務及び心得について述べなさい。 |
| | 2 問 | 正しい鍔ぜり合いについて説明しなさい |
| B・C級<br>公認審判 | 1 問 | 審判員の位置どりについて説明しなさい。 |
| | 2 問 | 有効打突の要件・要素について説明しなさい。 |

## 居 合 道

| 段別 | | 問題 |
|---|---|---|
| 初 段 | 1 問 | あなたの居合道に対するイメージ（心の中に思い浮かべる姿・像）を述べなさい。 |
| | 2 問 | 全剣連居合の「作法（礼法）」について述べなさい。 |
| 二 段 | 1 問 | 全剣連居合修業の目的を述べなさい。 |
| | 2 問 | 一本目「前」の要義を記し、注意することを述べなさい。 |
| 三 段 | 1 問 | 全剣連居合と剣道の関係を述べなさい。 |
| | 2 問 | 七本目「三方切り」の要義を記し、注意することを述べなさい。 |
| 四 段 | 1 問 | 日本剣道形「五行の構え（五つの構え）」について述べなさい。 |
| | 2 問 | 十本目「四方切り」の要義を記し、注意することを述べなさい。 |
| 五 段 | 1 問 | 居合道演武の心得について述べなさい。 |
| | 2 問 | 全剣連居合の審判・審査上の着眼点を述べなさい。 |

## 杖　　道

| 段別 | | 問題 |
|---|---|---|
| 初 段 | 1 問 | 「全日本剣道連盟杖道」における礼法について述べなさい。 |
| | 2 問 | 琉祖名及び「神道夢想流杖道」の発祥について述べなさい。 |
| 二 段 | 1 問 | 「全日本剣道連盟杖道」の制定形12本の名称を記入しなさい。 |
| | 2 問 | 形の必要性について述べなさい。 |
| 三 段 | 1 問 | 杖道の指導精神について述べなさい。 |
| | 2 問 | 目付について説明し、その必要性について述べなさい。 |
| 四・五段 | 1 問 | 広島県で受審、受審者で問い合わせて下さい。 |
| | 2 問 | |

学科試験は、剣道については日本剣道形、居合道・杖道、審判法については実技の合格者を対象に実施しますが、審査受付時に答案用紙を提出して下さい。

**注 意**

○ 答案用紙は**「B4版原稿用紙」**を使用し、問題毎に原稿用紙1枚（**200字以上400字未満**）に**自筆**で記入して下さい。

**※ 「B4版原稿用紙」を使用していない答案用紙が散見されます。 必ず「B4版原稿用紙」を使用して下さい。**

○ 答案用紙には1行目の書き出しに**「受審段位等」**、やや空けて**「氏名」**、2行目に**「問題番号」**を記入し、3行目から回答を記入して下さい。

※ 受験番号～受付係が記入するので、記入の必要無し。

※ **「受審段位等」・「氏名」・「問題番号」**の記入漏れの無いよう注意して下さい。

※ 原稿用紙を折らずに見開きで右上をホッチキスで閉じて下さい。